

1月の野菜の見通し

令和元年12月27日現在
山形県東京事務所

| 区分 品目 | 入荷量(t) | | | 単価(円/kg) | | | 山形県産前年実績 | | コメント |
|----------|--------|-----------|-----------|----------|------------------|-----------|-------------------|------------------|---|
| | 前年実績 | 平年比 見込 | 5カ年 平均 | 前年実績 | 前年比 見込 (%) | 5カ年 平均 | 前年 入荷量※ (t) | 前年 占有率 (%) | |
| だいこん | 10,975 | 少ない | 11,928 | 67 | 112% | 97 | - | - | 神奈川県、千葉県、徳島県産いずれも生育は順調で、全体量は平年並みの見込み。 - 1月上旬の連休絡みは入荷が不安定だが、中旬からは安定出荷となり相場は弱含みの見込み。 |
| はくさい | 14,178 | 平年並み | 13,152 | 37 | 189% | 82 | 2 | 0% | 茨城県産は台風の影響が残っているが、だいぶ回復が見られる。 数量は潤沢だった前年を下回るが、平年並み。 |
| キャベツ | 12,805 | 平年並み | 13,517 | 100 | 85% | 116 | 8 | 6% | 各産地とも概ね生育は順調。これまでは小玉傾向だったが、肥大が進み大玉も増えている。全体量は平年並みで十分な入荷量。 |
| ほうれんそう | 1,319 | 少ない | 1,418 | 535 | 112% | 590 | - | - | 群馬県、茨城県中心の出荷。1月は出遅れていた分が出荷されるため、入荷量は今までより増加。上旬は正月明けでさほど多くないが、中旬から出荷作業が本格化し、相場は弱含みの展開。全体量は平年並みの見込み。 |
| ねぎ | 5,200 | 平年並み | 5,107 | 275 | 98% | 298 | 29 | 1% | 千葉県、埼玉県産は生育の遅れが見られる。正月明けの数日は入荷量が少ないが、その後は出遅れていた分も含めて増加し、相場は軟化する。全体量は平年並みの見込み。 |
| きゅうり | 4,553 | 平年並み | 4,753 | 458 | 98% | 440 | - | - | 現在、西南暖地産の入荷が少なく高値で推移しているが、年明けは高値反動と、年末年始の滞荷により、相場下落が予想される。全体量は平年並みの見込みだが、時期としてはそれほど多くなならない時期のため、相場が落ち着けば荷も動いて価格は底上げとなるだろう。月末には「恵方巻き」需要のため、引き合いが幾分強くなる見込み。 |

1月の野菜の見通し

令和元年12月27日現在
山形県東京事務所

| 区分 品目 | 入荷量(t) | | | 単価(円/kg) | | | 山形県産前年実績 | | コメント |
|----------|--------|-----------|-----------|----------|------------------|-----------|-------------------|------------------|--|
| | 前年実績 | 平年比 見込 | 5カ年 平均 | 前年実績 | 前年比 見込 (%) | 5カ年 平均 | 前年 入荷量※ (t) | 前年 占有率 (%) | |
| トマト | 5,767 | 多い | 5,344 | 314 | 108% | 398 | - | - | 栃木県産は台風の影響が残り、多かった前年よりは少ないが、平年並みの見込み。愛知県産も平年並みの見込み。熊本県産は1月前半までは順調に出荷が続くが、それ以降は成り疲れによる出荷量減少が予想される。トマト全体では年末年始の滞荷により、相場の下げ足強まるが、中旬からは入荷量が落ち着き価格もこなれて荷動きが出てくるか。 |

引用資料:「東京都中央卸売市場における野菜の品目別取扱実績」(青果物情報センター)、「野菜の生育状況及び価格見通し」(農林水産省)、「野菜の入荷・市況見通しについて」(東京青果株)

入荷量について:平年並とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示す。「0」はラウンドして1tに満たない入荷があったもの。「-」は本県のデータがないもの(入荷がないか、又は少なかったためにその他の産地に含まれる)